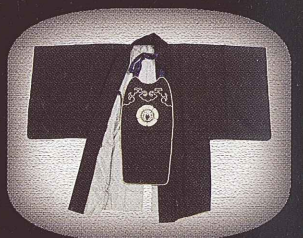
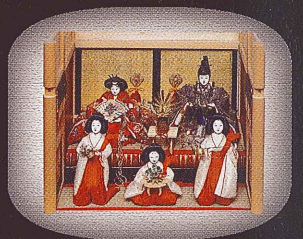
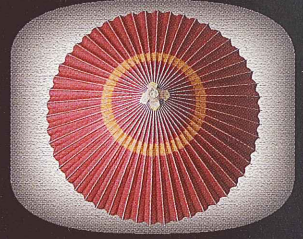




昭和30年代茶の間風景再現(22年度展覧会より)



# 暮らしの うつりかおり

なつかしい暮らしの道具がいっぱい！

2013年

1月26日(土)～3月24日(日)

開館時間／10:00～17:00(入場は16:30まで)

休館日／月曜日(ただし2月11日[月・祝]は開館、2月12日[火]は休館)

観覧料／一般300円／小・中学生150円

\*岡崎市内の小中学生は無料。

\*各種障がい者手帳をお持ちの方とその介助者は無料。

\*1年間何度でもご利用いただける年間パスポートもございます。



# 暮らしの

# うつりかわり

平成25年1月26日〔土〕～3月24日〔日〕

暮らしの変遷をテーマとし、美術博物館が収蔵する古い生活道具を中心に紹介する展覧会です。どの道具類も岡崎市へ寄贈していただいたものであり、こうした郷土の暮らしを伝える身近な文化財の公開・活用の方も兼ねています。

古い道具は先人たちが生活をより機能的により豊かにするために、長年の経験のなかから知恵をだし、工夫を凝らして作り上げてきた英知の結晶です。単に懐かしさを感じるだけでなく、現代の生

活にも伝承されてきた生活の知恵と工夫を汲み取って、今の暮らしを見つめ直す機会になればと考えます。また、本展では、公立小学校3年生の学習「古い道具と昔の暮らし」をお手伝いできるよう配慮しています。子どもたちに昔の道具の実物を間近に見てもらう機会を提供し、昔の人たちが道具を大切に用いていたというところを感じてもらいたい、そして、昔の暮らしの様子をさぐる手助けとなればと思います。

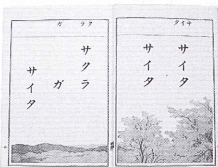
【掲載写真】 表面：卓上ミシン・蛇の目傘・氷冷蔵庫・電気炊飯器・尋常小学校教科書・消防運搬車・雛人形・火消装束  
裏面：箱枕・尋常小学国語読本一・消防半纏・押絵籠

## 展示の構成

□衣食住を支えた身近な道具たち



■むかしの教科書を見てみよう



■暮らしを守る



□ひなまつり



## 関連イベント

### 【展示説明会】

日 時／2月9日(土)、3月16日(土)  
両日とも午後2時～

担 当／当館学芸員

参加費／無料(ただし観覧チケットが必要です。)

※平日は学校団体見学があります。

## libra 岡崎むかし館

岡崎市図書館交流プラザ

〒444-0059 愛知県岡崎市康生通西4丁目71番地  
岡崎市図書館交流プラザ1階

Tel.0564-23-3111 (中央図書館)

http://www.libra.okazaki.aichi.jp/16000.htm

### 【交通のご案内】

お車／東名高速道路「岡崎インター」から国道1号線を西へ、約10分。

駐車場：約300台 施設利用者は2時間まで無料  
(それ以降30分100円)

バス／名鉄東岡崎駅北口バスのりば①番から「市民病院」行きの

「おかざきエクスプレス(岡崎拠点快速バス)」または「日名町

(魚町・康生町経由)」行き乗車、「図書館交流プラザ」下車。

・名鉄岡崎公園前駅または愛環岡崎駅から、まちバス「東西ルート」

で「図書館交流プラザ」下車。

徒歩／名鉄東岡崎駅より、北西へ約20分。

・名鉄岡崎公園前駅または愛環岡崎駅より、北東へ約15分。



## MI MINDSCAPE MUSEUM 岡崎市美術博物館

【マインドスケープ・ミュージアム】

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町字峠1番地  
岡崎中央総合公園内

Tel.0564-28-5000 Fax.0564-28-5005

http://www.city.okazaki.aichi.jp/museum/bihaku/top.html

### 【交通のご案内】

お車／東名高速道路「岡崎インター」から約10分。

バス／名鉄東岡崎駅北口バスのりば②番から「中央総合公園」

行き乗車、「美術博物館」下車、徒歩3分。

※土日祝日はバスのりば①番「中央総合公園」行きの

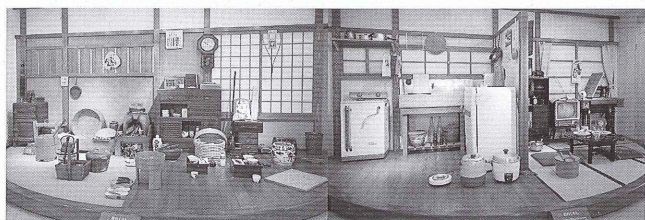
「おかざきエクスプレス(岡崎拠点快速バス)」も

ご利用できます。

いつでも昭和の暮らしがみえる

## 岡崎むかし館

岡崎市図書館交流プラザ(りぶら)1階の歴史資料展示室「岡崎むかし館」は、昭和の人々の暮らしの移り変わりを再現した回転ステージ、地域の祭りや岡崎の偉人の功績などをグラフィックや映像で紹介する常設展示コーナー、暮らしや遊び、学びなどをテーマとした企画展示コーナーがあります。展示や講座などをおし、小中学校の児童や生徒、市民の皆様へ地域の歴史や文化を学ぶ場の提供をします。



台所と居間の様子 (左)昭和10年代 (右)昭和30年代

特別企画展

## お茶のある暮らし

無料

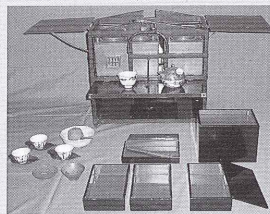
～生活スタイルと茶～

平成24年12月13日(木)～平成25年3月12日(火)

午前9時～午後7時開館

※休館日：毎週水曜日・12月29日(土)～1月3日(木)

本展では身近な飲み物であるお茶を通して、私たちの生活スタイルの変化とその関わりを見つめます。あわせて、貴重な「ティーポット」コレクションで世界のお茶文化を紹介します。



茶弁当(個人蔵)



ティーポット/1793年・イギリス(個人蔵)



サモワール/1900年頃・ロシア(個人蔵)